



切り立った断崖が続く岩石海岸にある宇日と田久日は、リアス海岸の入り江にできた小さな漁村です。山から真水が流れ込み、天然の漁港としても利用できる入り江を人々は生活の場を選びました。宇日・田久日周辺は硬い岩石が多くごつごつした岩場が続く、周辺の海は急深で潮当たりも良いので、多くの魚介類がとれるよい漁場となっています。地元の人々は現在も沿岸漁業を続けており、良質のサザエやアワビ、ワカメなどが水揚げされています。



## クイズ

なぜ  
取れないの?  
(答えは裏面へ!)



流紋岩のお地蔵さまと  
六体地蔵

お地蔵さまに溶岩が流れるときに  
できた模様が見える。

宇日の舟隠し

〈山陰海岸国立公園〉

日本海

日本海

日本海

日本海

日本海

日本海

日本海

日本海

日本海

日本海

日本海

日本海

黒島(松脂岩)

おすすめ!  
絶景ポイント!  
竹野海岸や猫崎半島が見えるよ!

青島(グリーンタフ)

柱状節理



おすすめ!  
お弁当を食べるならココ!

松脂岩

松脂岩

松脂岩

松脂岩

松脂岩

松脂岩

松脂岩

松脂岩

松脂岩

松脂岩

松脂岩

松脂岩

松脂岩

松脂岩

## 宇日コース

|            |             |
|------------|-------------|
| スタート       | *時間は徒歩      |
| 駐車場        | 3分 ↓ 約50m   |
| ① 小石の浜     | 3分 ↓ 約50m   |
| ② 宇日の舟屋    | 5分 ↓ 約100m  |
| ③ 千畳       | 10分 ↓ 約200m |
| ④ 三柱神社     | 25分 ↓ 約500m |
| ⑤ 柱状節理と水田跡 | 25分 ↓ 約500m |
| 駐車場        |             |
| 総移動時間      | 約1時間10分     |
| 全行程        | 約1.4km      |

## 田久日コース

|              |              |
|--------------|--------------|
| スタート         | *時間は徒歩       |
| 駐車場          | 3分 ↓ 約50m    |
| ① 弁天社        | 5分 ↓ 約100m   |
| ② 青島(グリーンタフ) | 15分 ↓ 約300m  |
| ③ 越中治郎兵衛の碑   | 10分 ↓ 約200m  |
| ④ 三宝荒大神      | 40分 ↓ 約1km   |
| ⑤ 才の神古墳      | 40分 ↓ 約1.2km |
| 駐車場          |              |
| 総移動時間        | 約2時間         |
| 全行程          | 約2.9km       |

美しい自然を守るため、石や植物は観察するだけに  
しましょう。危険な場所や立ち入り禁止の場所には、  
入らないようにしてください。持って帰るのは楽しい  
思い出と写真、そして地元のおみやげ!

|           |        |         |
|-----------|--------|---------|
| 宇日コース     | 主な見どころ | 足元・波浪注意 |
| 田久日コース    | 駐車場    | 交通安全確認  |
| 宇日・田久日連絡路 | トイレ    | 水田(跡)   |
| 道順        | 撮影スポット | 畑       |
| 説明看板      | バス停    |         |

● 海岸部は高波などに十分注意し、悪天時には海に近づかないでください。



# みどころいっぱい 宇日・田久日

宇日

## ①小石の浜



宇日の浜は丸い形をした小石でできています。波の力で石が動くことによって角が削られ、このような形になりました。ほとんど小石しかないのは、砂などの細かい粒子が波の力などで海へ流されてしまったためだと考えられます。ハート形など面白い形の小石もあります。探してみましょう!

宇日

## ②宇日の舟屋



小石の浜には、海側に入り口のある建物が数棟並んでいます。これは漁船をしまっておく「舟屋」です。天然の良港になるリアス海岸の入り江ですが、冬になり海が荒れると波しぶきが舟や漁具を痛めます。そこで舟屋を作り、舟や漁具を守っているのです。

宇日

## ③千畳



入り江の西側には畳のような平らな地形が広がっています。これは波食棚といい、岩盤が波で削られてできたものです。この岩盤は大小さまざまな角ばった石でできています。日本海がで始めるころ、河川などで運ばれた花崗岩や火山岩の礫がここにたまり固まりました。地層の重なり模様「斜交層理」も見ることができます。

宇日

## ④三柱神社



集落を見守る高台にある神社です。社殿の下に敷き詰められている小石には文字が書かれています。太平洋戦争に出征する若者の無事を祈って、小石の浜の石を拾って文字を書き奉納したものと伝えられています。境内にはウミガメが奉納されており、神社近くの高台にはカメの碑も建てられています。

宇日

## ⑤柱状節理と水田跡



集落を上流に行くと、谷に囲まれたなだらかな土地が広がりますが、ここはかつて水田でした。リアス海岸の小さな入り江は平地が少なく、水田を作る場所がほとんどないのですが、比較的谷の傾斜が緩やかな宇日では、沢沿いの緩傾斜地に水田を作ることができました。沢沿いや道沿いでは柱状の模様(柱状節理)が美しい火山岩を見ることができます。

田久日

## ①弁天社



岩に空いた大きな穴の中に社があります。この岩は固い火山岩(流紋岩)ですが、長い年月の中で風化・侵食され、このような不思議な景観が作られました。弁天社の鳥居はグリーントフでできていますが、これも風化・侵食によって不思議な造形をしています。社殿には、クジラの骨が奉納されています。

田久日

## ②青島(グリーントフ)



漁船に係留するスロープの西側に緑色になった岩棚があります。緑は青とも言い表され、青い色をした島すなわち青島と呼ばれています。きれいな緑色をしたこの岩はグリーントフと呼ばれ、日本海が拡大するころ、主に水中での火山活動によりできました。

田久日

## ③越中治郎兵衛(平盛嗣)の碑



新温泉町～豊岡市の沿岸には、壇ノ浦の戦いで源氏に敗れた平家が落ち延びたとの伝説が数多く残っています。断崖が続く但馬の海岸は、源氏から逃れるのに都合が良かったのかもしれませんが、田久日には平家の侍大将である越中治郎兵衛(平盛嗣)が流れついたとの伝説があり、高台にある公民館のわきに碑が残されています。

田久日

## ④三宝荒大神



集落の中ほど、東側の斜面沿いに三宝荒大神の社殿があります。岩肌に張り付くように建てられた拝殿の中は昼でも薄暗く、独特の雰囲気があります。灯籠には周辺でとれるグリーントフが使われている一方、狛犬には島根産の来待石と考えられる砂岩が使われています。

田久日

## ⑤才の神古墳

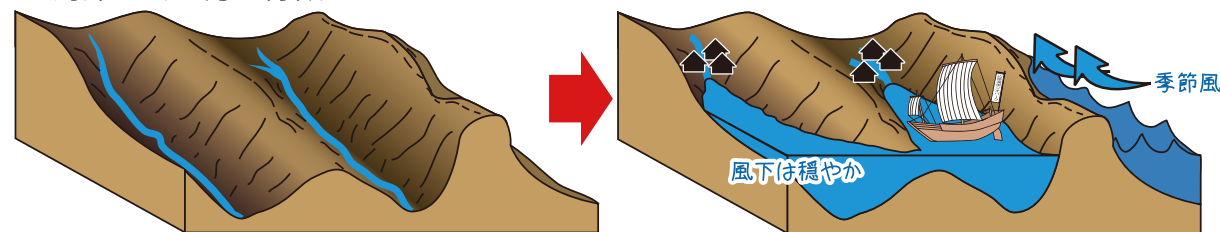


日本海を見下ろす高台にある古墳で、道路沿いに石碑が立っています。道路工事の際に、多数の土器が発見されました。このすぐ右に海岸へ下りる道があり、斜面にはかつて畑がありました。高台から見える海岸からの景色は絶景で、夜には漁火を見することもできます。

## ジオコラム①

### リアス海岸と人々の暮らし

リアス海岸のでき方と特徴



雨や川のカで大地が削られ、山地や谷ができる。

入り江は天然の良港に

海面が上がると谷は入り江に尾根は岬になる。岬は季節風を遮り、入り江は天然の良港になる。

山地や谷が海面の上昇などにより海に沈んでできるリアス海岸。宇日・田久日両地区は、それぞれリアス海岸の入り江にできた集落です。入り江周辺は生活の場にしやすい反面、海が荒れると強い風雨や高い波に見舞われます。冬になると強い風が正面から吹き付ける田久日では、防風壁や凝灰岩の棟石などで暴風や波浪への対策を施しています。家の外壁として焼杉板を横向きにはるのも対策の一つで、腐りやすい下部だけ交換できるようになっています。



焼杉板を横にはり、棟石に凝灰岩を使った家屋

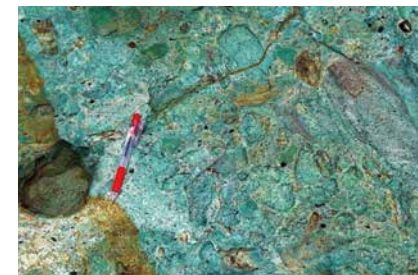
## ジオコラム②

### 日本海拡大を記録した石“グリーントフ”

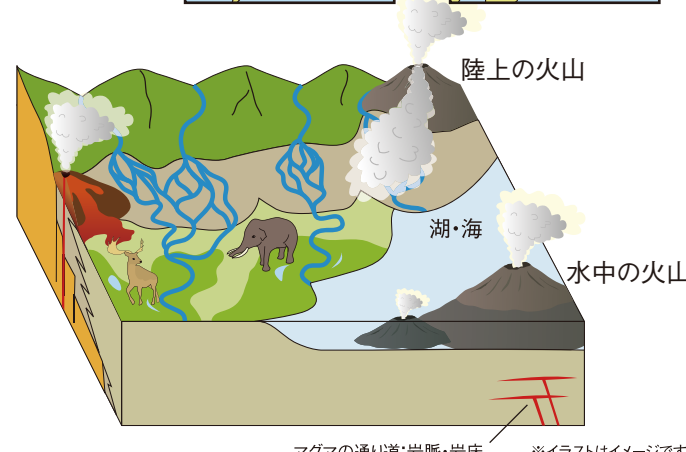
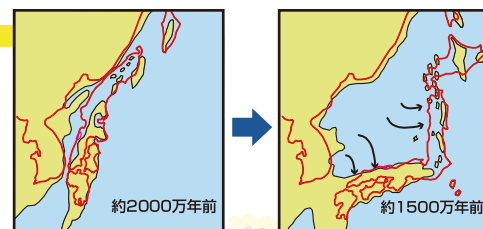
日本海が開いた約2500万年前～1500万年前、日本の各地で火山活動が起きました。火山活動が湖底や海底で起きると、火山岩の成分が変化し、緑色になることがあります(熱水変質)。こうしてできた緑色の火山岩を「グリーントフ(緑色凝灰岩)」といい、日本海側を中心に日本の各地に分布しています。



グリーントフの分布(緑)



青島のグリーントフ



主に湖底や海底での火山活動でグリーントフができる

制作:宇日区、田久日区、山陰海岸ジオパーク推進協議会、兵庫県立大学 大学院地域資源マネジメント研究科